



# 藤川地区コミュニティ協議会

～発足10年、地区民に深く理解された活動が広がる～

## 【団体・活動の概要】

藤川地区コミュニティ協議会は、平成17年4月に藤川小学校区を単位として設立したコミュニティ組織であり8自治会で構成しています。薩摩川内市の北東部に位置し、県道46号線(阿久根東郷線)沿いに開けた自然あふれる地区です。藤川地区コミュニティ協議会会長をはじめ、8自治会を横断的に組織した4部会(総務部会・地域づくり部会・青少年女性部会・体育部会)を中心に、定例の役員会による話し合い活動を開催し、相互の情報共有を行いながら地区振興計画に基づいた事業に取り組んでいます。

## 【活動の内容】

地区の自立的・継続的な発展に寄与する収益事業を展開するため、ゆべし(伝統菓子)・地卵プリン・手作りこんにやく・こんにやく加工品の製造・販売のコミュニティビジネス事業に取り組んでいます。また、健康づくり推進事業・青少年健全育成事業・夏祭り盆踊り大会・ゴールド集落活性化事業・藤川小学校閉校記念事業・ホテルを守る運動事業・県下一周駅伝歓迎事業など、積極的に事業を展開しています。当協議会設立以来、10年を経過しましたが、各種活動が地区民に深く理解されてきており、自主的な取組が広がっています。



【鳥丸地区彼岸花祭り出店販売】

伝統菓子のゆべし、地元産の卵で作った地卵プリン「濃厚味ん族」、こんにやく芋の栽培から手がけた「手作りこんにやく」は、大人気で午前中には完売しました



【地区敬老会】

52名の方に出席していただき短い時間でしたが、楽しいひとときを過ごしていただいたことと思います。藤川小の児童たちが藤川太鼓の演奏と手作りのプレゼントを贈りました



【小学校・地区運動会 大名行列】

秋晴れの中、藤川小学校で運動会を開催しました。大名行列は、70歳以上が対象です。参加者の皆さんは、笑顔でささやかな景品をつり上げてグラウンドを回っています



【健康体操教室】

地区内には3つのふれあいサロン会があります。高齢者の健康と交流、引きこもり防止等を目的に実施しており、高齢者が楽しく集う場になっています